2013/9 Ver.1.00

シフトポジションインジケーター
SHIFT POSITION INDICATOR [HS-Y34]
【'91～ TZR250R/RS/SP/SPR】
フレームNo. 3XV-000101～

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通
取扱説明書

セット内容

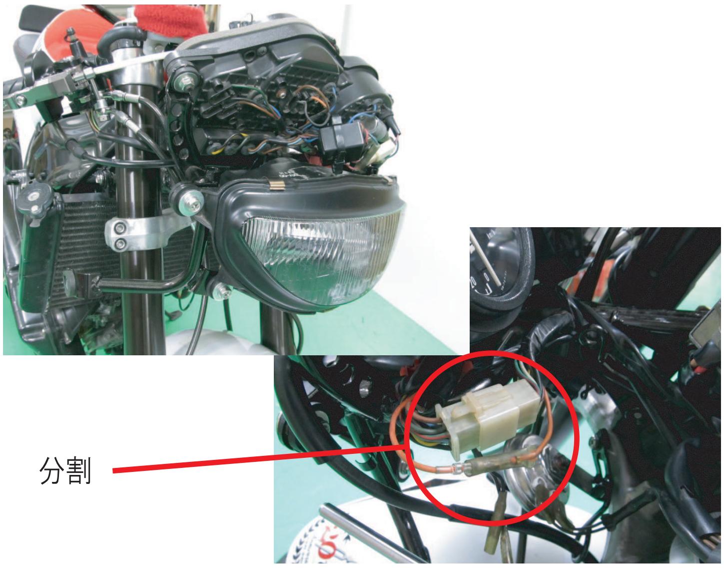
●専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用ステー(PGST-14)
●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型ガイドテープx各4枚 ●チェック用LED
●タイラップ：短(142mm)x10本
●車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。
●ハーネスキットにはSPI本体は含まれません。
別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケーター5Pカプラー仕様)
¥12,800(税込)が必要です。

注意事項

●本説明書は'93 TZR250RS (3XV)に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

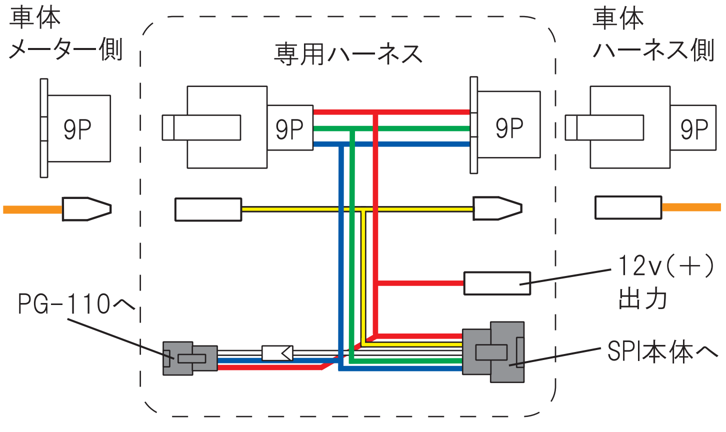
取り付け方法
※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①バックミラー、ウインカー、アッパーカウルを外します。
②メーターの白9Pカプラー、橙線ギボシをそれぞれ分割します。

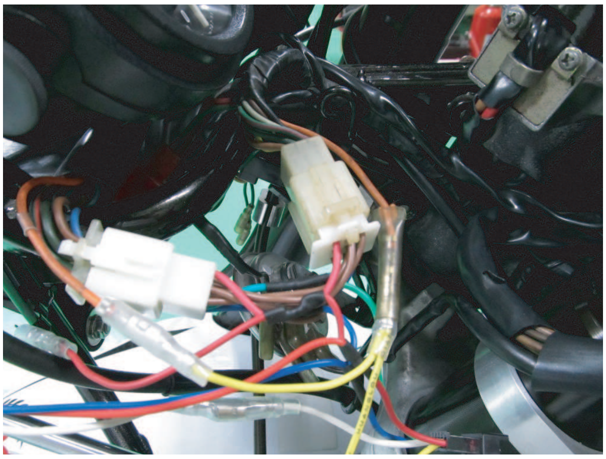


	車体側	SPI側
電源(＋)	茶 (白9Pカプラー)	赤
アース(－)	黒 (白9Pカプラー)	青
ニュートラル	空色 (白9Pカプラー)	緑
エンジン回転	橙 (ギボシ端子)	黄
スピード信号	PG-110センサーより	白

【専用ハーネスの取り付け】
①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の白9Pカプラーに専用ハーネスの白9Pを、
橙線のギボシに専用ハーネスの黄線を割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。



【SPI本体の取り付け】
①下の画像を参考にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

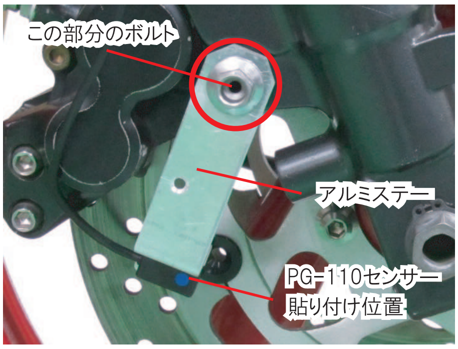
②SPI本体のコードを専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの
5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

裏面へ続く

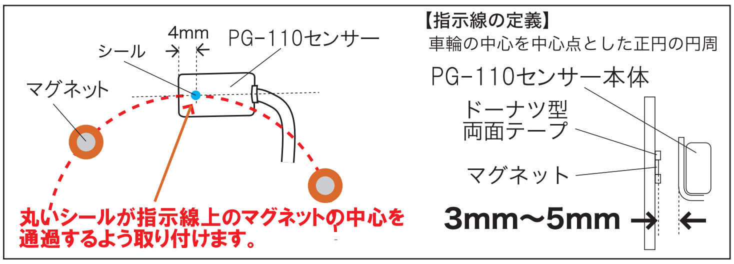
【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示した
フロントフォーク右側のボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットの隙間は3～5mmの範囲で調整
します。



下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター（右側）にマグネットを**4箇所**貼付けます。



③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピン
を目安に4箇所等間隔に貼ります。

④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

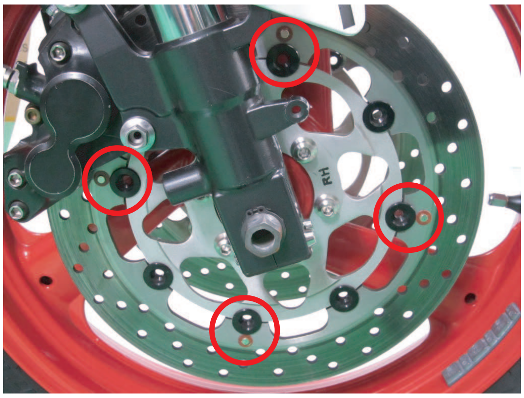
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
8個あるフローティングピンを目安にしてください。

ノーマルディスクローター以外の場合、マグネットは3個以上
等間隔で貼り付けてください。

コニシ製G17ボンド推奨

※マグネット、ガイドテープ
はフローティングピンを
目安にこの位置に貼ります

フローティングピンは
全部で8箇所あります。
左の写真を参考に等間隔
にマグネットを貼ります。



左の画像の
〇の位置に
マグネットを
貼り付けます。

⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、
巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、
専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ
接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

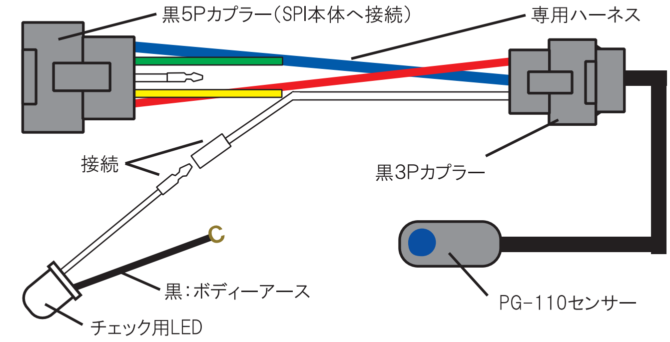
①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線の
ギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの
黒3Pカプラーの白線へ接続します。

②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアース
に接続します。

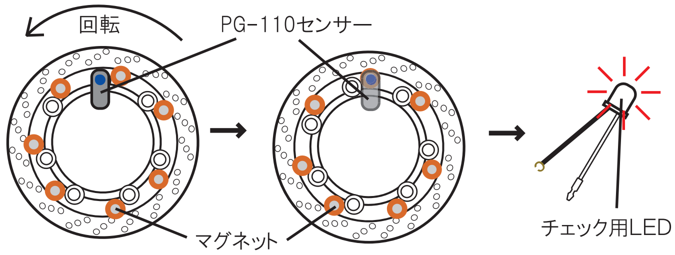
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールを
ゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時に
LEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて
確認してください。全て点灯していれば正常です。

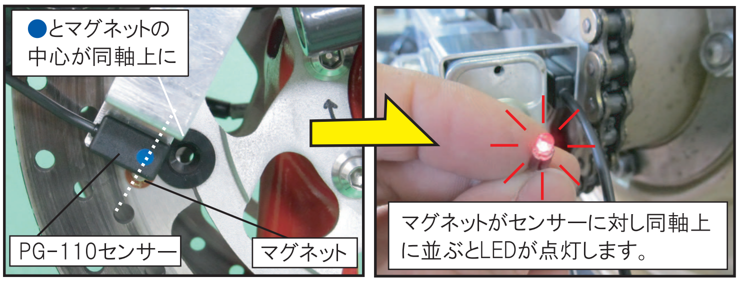
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法





※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入って
いないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置
が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

**※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、
必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。**

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後
多目的にご利用頂けます。

■アッパーカウル、ウインカー、バックミラーを元に戻して完了です。

**各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、
及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジション
インジケーター（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください**

株式会社 プロテック
〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010
http://www.protec-products.co.jp/